

生活介護 ローズマリー

I.基本方針

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の意向、適性、障害の特性その他の事情を踏まえて個別支援計画を作成、これに基づき利用者に対して障害福祉サービスを提供する。また、利用者1人1人の障害特性、疾病の状態に配慮した介護及び活動等を提供し、充実した生活が送れるように支援する。

II.概要

令和4年度登録者数 34名（男性：18名 女性：16名）

利用予定者数

曜日	月	火	水	木	金
予定人数	22名	23名	21名	23名	25名

支援区分別利用者数

区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
人数	-	1名	3名	2名	11名	15名

III.重点目標

- ① 利用者1人1人の支援内容の見直し
- ② 1日当たりの利用者数の増加

IV.目標達成のための取り組み

- ① 利用者の高齢化や支援区分の重度化が顕著に見られている。障害特性にも配慮し、現状の支援内容を見直す。日々の変化が見られた場合はすぐに管理者に報告し、職員全員で情報共有し、最善の支援方法を検討する。
- ② 不定期利用の家族及び利用者に対して、定期的な連絡、家庭訪問を実施する。相談支援事業所とも連携し、定期的な登園に結びつける。また、利用者が充実した園生活を送れるように活動を見直し工夫する。
新規利用者獲得に向け、実習からの利用につながるよう働きかける。

V.サービス内容

- ① 相談及び援助
利用者及び内容に応じては家族を交え相談を行い精神の安定を図る。
- ② 生産活動の機会の提供（生産活動に伴う工賃支払）（希望者）
・パン作業 ・園芸作業 ・室内作業

- ③ 食事の提供及び栄養管理（希望者）
1人1人に配慮した食事を提供する。外部STと連携を取り、食事形態について細かい点まで配慮する。
- ④ 健康管理
毎日のバイタルチェック、月1回の体重測定の実施。嘱託医の訪問時（月1回）に利用者の状態を伝えアドバイスをもらう。
- ⑤ 心身の状況に応じて適切な介護・支援等
外部ST、PTの指導のもと体操及び訓練の実施。入浴、排せつ及び食事の介護、日中活動を通じて身体機能または生活能力の向上に努める。
- ⑥ その他
避難訓練の実施（毎月）
車イス、リフトの点検（毎月）
各種実習生及び見学者の受け入れ（随時）
ローズ会議の実施（毎月）

日課

8:00	～	9:30	送迎
9:30	～		バイタルチェック・トイレ誘導・朝の会
10:00	～	11:30	日中活動・訓練・入浴介助・オムツ交換・トイレ誘導
11:30	～	11:45	片付け・昼食準備
11:45	～	13:00	昼食・昼休み・口腔ケア
13:00	～	14:45	日中活動・訓練・入浴介助・オムツ交換・トイレ誘導
14:45	～	15:00	片付け・掃除
15:00	～	15:30	帰宅準備・帰りの会
15:30	～	17:00	送迎